



BMT(バイオメカセラピー) 講習会のご案内

バイオメカセラピー(BMT)は、人間工学に基づいて体系化された理学療法の新しいコンセプトです。

患者の日常生活活動を制限する要因を動作能力という側面から分析し、動作障害を治療するための基本コンセプトです。

このBMT オフィシャルコースは、他の講習会では学習できない完全オリジナルの講習・実技コースです。

BMT シニアインストラクター

石井慎一郎(理学療法士/保健医療学博士/同慶医療福祉大学大学院 教授)

BMT OFFICIAL WEB SITE : <http://www.bmt141.jp/>

※BMTセミナーでは参加者の方へ復習用動画配信を致します。

※詳細確認・お申し込みは BMT ホームページよりお願い致します。



【1日目：歩行に対する体幹機能編】

本講習会では、立位や歩行といった抗重力活動下において動作を遂行するために重要となる体幹機能についてその診方と治療アプローチの解説を行う。

体幹機能の筋骨格系による動的安定化機構のメカニズムと、それらを制御する神経学的制御のメカニズムについての知見をもとにしたバイオメカニカルアプローチを実習する。

多裂筋、腸腰筋の協調作用による体幹の対側性運動連鎖の構築は抗重力伸展活動の基本となる。

また、股関節の安定性は立位時の体幹の運動の基礎を提供するため重要となる。

腰椎、骨盤、股関節の協調的な運動制御を再学習することを主眼としたアプローチ方法を実技講習形式で講習していきます。

【2日目：歩行に対する下肢機能編】

直立二足歩行を再獲得するための下肢に求められる基本的機能として、「腰椎—骨盤—股関節複合体の協調制御」、「下肢の抗重力伸展活動」、「股関節と足関節における運動学的シナジーの連結」の3つの機能から成り立っている。

これらの3つの機能は、直立二足歩行を可能にするためのベースとなる機能であり、歩行練習に先立って獲得しておかなくてはならない機能だと言える。

ヒトが直立化のために獲得した機能は、老化による退行変性や筋・骨格系の障害、中枢神経系の障害などにより、進化のプロセスを逆行するように、後になって獲得した機能から順番に失われていく。

そのため、歩行障害に対する理学療法アプローチは進化のプロセスを踏襲しながら段階的進めることが肝要だと考える。

本講習会では、歩行能力の再獲得に必要な3つの機能に対する理学療法介入について、実技講習を行う。

【講師】石井慎一郎 重枝利佳 江原裕作

【会場】：金沢リハビリテーションアカデミー

詳細確認・お申込み：<http://www.bmt141.jp/> ←BMT ホームページでご確認下さい。



株式会社 風の谷プロジェクト BMT 研究会

BMT OFFICIAL WEB SITE - <http://www.bmt141.jp/>

MAIL : info@bmt141.jp